

新井中央小だより

ホームページ
メール<http://azalea.ac.city.myoko.niigata.jp/araich-s/otayori/index.html>
chuou@ac.city.myoko.niigata.jp

平成26年1月20日

「自分一人では、自分をつくれない 人とかかわりの中で、自分をつくっていく」

校長 小林 啓一

子どもたちは、いろいろなことを経験しながら育っていきます。その中には、子ども同士の衝突やけんかもあります。ややもすると、私たちが早く介入し過ぎて、子どもたちの問題を解決する力を育てるチャンスを奪ってしまうことがあります。そのような時に思い出すのが、10年ほど前に見たNHKスペシャル「裸で育て君らしく～大阪・アトム共同保育所～」(2003年7月6日放送)です。

子ども同士の衝突やけんか、孤立を個性の発揮ととらえ、どんなときでも、子どもの力を信じ、大切にしようとする保育所の5歳児の1年間の記録でした。

4月、ヨモギ団子作り。団子をお盆に乗せて運んでいたところ、ひっくり返してしまいました。子どもたちは、「最悪～」「最悪～」と言い始め、「悪いのはAちゃんだ。」と、一人を責めました。保育士の長谷川さんは、すぐに指示を出すのはやめようと考え、「みんなのグループやのに～。このグループの人、一緒に考えてやって、な」と、子どもたち自身に解決させようと思いました。

とまどい、落ちた団子で遊び始める子も出てきましたが、長谷川さんは待ち続けました。40分近く経ったとき、二人の女の子が泣き出し、「悪いのはAちゃんだけじゃない。自分たちも一緒にお団子を運んでいた。」と言うのです。そこで、長谷川さんが「このまま、誰々が手離したからや、落とされたからやって、ずーっとゆうとくんか？」と聞くと、「イヤ」と言い、団子に付いたご

みやほこりを払い始めました。どうすれば食べられるのか、全員で考えました。落ちた団子は食べられないので、残った団子を分け合って一つ半ずつ食べました。

けんかを繰り返してきたB男さんとC男さん。9月の運動会の後、一層激しくなりました。長谷川さんは『ごめん』『いいよ』で済ましたら、あかんで。同じことにならないための話し合いし」と、二人だけで話し合うように言いました。それぞれ相手のどこに腹を立てたのか、お互いの気持ちを伝え合ってほしいと考えたのです。けんかから40分、二人は小さな声で言葉を交わしました。「あんなこと言わんといて」「どつかんといてな」、大人が間に入らず、二人だけが向き合い続けた末に交わした二言でした。

所長代理の市原さんは、「自分一人での行動では、自分というのとはつくれない。他人とのやり取りの中で、自分づくりというのとはできる作業じゃないかな。友達とのやり取りの中でしか感じられないことって、あると思うの。対等なぶつかり合いの中で、自分を知っていく。仲間の中で通用する自分というものをつくっていくという作業は、対等な友達関係の中でしか培われないものだと思うんです」と語っておられました。

私たち大人は、もっと子どもたちが持つ解決力を信じ、辛抱強く待ち見守る中で、人とかかわる力を育てなくてはいけない、新年にあたり、その思いを強くしました。

2学期の学校評価の結果と今後の取組

今年度もよりよい学校づくりを目指し、2回目のアンケートをお願いしました。御多用な中、御協力いただきありがとうございました。結果と今後の取組をお知らせいたします。

心づくり 互いのよさや違いを認め、思いやりの心をもってかかわる子ども

【成果】

なかよし班（縦割り班）活動では、みんなが楽しめるように高学年が低学年に合わせて活動を計画したり、子どもたちが互いに感謝の気持ちをもって活動をしたりできました。また、活動の後に振り返りの時間をとり、お互いのよいところを認め合う時間としました。右のように、児童、保護者とも肯定的評価が高く、友達同士のよいかかわりが作られていると思われます。今後も、人権教育、同和教育を通して、どの子どもも安心して学校生活を送れるような指導を続けたいと思います。

＜児童アンケートの結果＞		肯定的評価の割合（％）	
項 目	2学期	1学期	
学校は楽しいですか。	94.7	95.2	
いじめや差別をなくすには、どうすればよいか考え、行動していますか。	89.7	91.9	

＜保護者アンケートの結果＞		肯定的評価の割合（％）	
項 目	2学期	1学期	
お子さんは学校が楽しいと思っっていると思いますか。	92.3	91.5	
いじめや差別をしないように、日ごろから、お子さんに話していますか。	93.1	93.3	

【課題】

課題となっているあいさつについては、学年が主体となったあいさつ運動を継続し、玄関前だけでなく、教室を訪問するといった創意ある取組をしています。また、学級ごとにあいさつ運動の旗を作成し、意欲を高めてきました。

＜児童アンケートの結果＞		肯定的評価の割合（％）	
項 目	2学期	1学期	
はっきりとした声で進んであいさつができましたか。	83.3	89	

＜保護者アンケートの結果＞		肯定的評価の割合（％）	
項 目	2学期	1学期	
家族や近くの人にあいさつをしていますか。	76.6	73.3	

今回、保護者アンケートの肯定的評価が高まり、御家庭で声掛けをしていただいていることもうかがえました。一方、児童アンケートの肯定的評価が低下しました。

【今後の取組】

今後も、子どもたちの主体的な取組、保護者や地域の皆様の御協力を得たあいさつ運動、コミュニティ・スクールでの取組を進めていきたいと思ひます。また、日常的なあいさつの定着を図るとともに、学校内での来客に対するあいさつや対応の仕方について取組を進めて行きたいと思ひます。春や秋の「ALL 妙高」あいさつ運動などでも、保護者や地域の皆様の御協力をいただきながら、あいさつ運動を推進していきます。御家庭でも、ぜひ、地域の方とあいさつをするよう勧めてください。

学びづくり 進んでかかわる中で、自分の考えを深め、表現する子ども

【成果】

春先に、学用品や学習に対するお願いの文書をお渡しし、子どもたちが集中して学習に取り組めるよう支えていただいたおかげで、「授業よく分かる」と考える児童

＜児童アンケートの結果＞		肯定的評価の割合（％）	
項 目	2学期	1学期	
学年の学習のきまりを守りましたか。	89.7	92.1	
授業はよく分かりますか。	94.7	93.7	
自分の考えを書いたり話したりできましたか。	85.4	82.1	
先生や友達の話をしっかり聞くことができましたか。	92.8	95.8	

が更に増えました。また、始業前や放課後に実施している「パワーアップ教室」も定着してきて短い時間ですが意欲的に取り組む子どもたちの様子が見られます。

また、自分の考えを分かりやすく話すこと、人の話をしっかりと聞くことについても、肯定的評価が高かったです。

【課題】

家庭学習について、児童アンケートでは、肯定的評価が高いのですが、保護者アンケートでは依然として低いです。また、家庭学習ノート(3年生以上)や連絡帳に目を通されている方が、1学期に比べ10%ほど低下しました。

【今後の取組】

今後も、保護者の皆様から御協力いただきながら、家庭学習(宿題や自主学習)の習慣が定着するように指導していきたいと思っております。御多用のことと思っておりますが、ぜひ、家庭学習ノートや連絡帳に目を通していただき、お子さんに励ましの言葉をかけていただきたいと思っております。

＜保護者アンケートの結果＞		肯定的評価の割合 (%)	
項 目	2 学期	1 学期	
自分の考えを相手に分かってもらえるように話すことができますか。	73.4	68.6	
人の話をしっかりと聞こうとしていますか。	77.2	71.1	

＜児童アンケートの結果＞		肯定的評価の割合 (%)	
項 目	2 学期	1 学期	
家庭学習は、目標時間、できましたか。	84.9	82.9	

＜保護者アンケートの結果＞		肯定的評価の割合 (%)	
項 目	2 学期	1 学期	
進んで学習に取り組んでいる。	66.5	67.5	
各学年の目標とする時間に取り組んでいる。	73.4	78.8	
家庭学習ノートや連絡帳に目を通されていますか。	68.1	78.2	

健やかな体づくり たくましく生きるための健康と体力を自ら高めようとする子ども

【成果】

「お弁当の日」では、保護者の皆様からも御協力いただき、児童は学年に応じた挑戦をすることができました。お弁当作りの大変さが分かり、食に関する関心も高まってきました。

また、学校では、体力向上のために各種カードを利用し、一人一人が自分の課題を明確にし、めあて達成

のために意欲的に取り組むように指導しています。各学年とも、カードを活用することで技能の向上だけでなく、多様な運動に意欲的に取り組む姿が多く見られました。

【課題】

子どもたちの健やかな成長のためには、苦手な物も食べる機会を増やすことも必要です。アンケートの結果から、給食に比べて、家庭では、がんばって食べようとする意識が低いようです。

生活リズムについては、計画通りにいかないとする児童が5%ほど増えました。特に、夜遅くまでテレビを見たりゲームをしたりしていて、次の日に影響してしまう子どもたちも少なくありません。

【今後の取組】

生活リズムは、体の健康面だけでなく、心の健康や学力、体力にも大いに影響します。学校でも保健学習などで指導していますが、実践の場が家庭であるため、なかなか効果が上がりません。今後も、御家庭の御協力を得ながら指導していきたいと思っておりますので、よろしくお願いいたします。

＜児童アンケートの結果＞		肯定的評価の割合 (%)	
項 目	2 学期	1 学期	
体育では、めあてをもって意欲的に取り組むことができましたか。	87.5	89.8	
給食では、苦手な物もがんばって食べようとしていましたか。	87.3	91.1	
自分の計画した生活リズムで生活することができましたか。	73.2	78.0	

＜保護者アンケートの結果＞		肯定的評価の割合 (%)	
項 目	2 学期	1 学期	
進んで体を動かすよう、お子さんに話していますか。	72.5	80.1	
苦手な物でも、食べようとしていますか。	64.6	64.7	
自分で決めた生活リズムに合わせて生活していますか。	75.8	78.2	

冬道 安全な登下校を！

本格的な降雪期となり、歩道や交差点にも雪が残り道幅が狭くなっています。雪の壁も高く、ドライバーの死角も増えます。学校では、子どもたちに、下記のことについて指導を行っています。御家庭でも、声掛けをお願いします。

- 視野を広げて安全確認を行いやすいように、また、とっさの時に身を守ることができるように、傘は使わず、防寒着や帽子などを着用して登下校する。
- 落雪が起こりそうな建物の軒下、流雪溝の蓋がある所などは、よけるようにする。
- 雪玉を投げる、雪山に登る、除雪車に近づく、広がって歩くなど危険な行為はしない。
- 滑って、バランスを崩しても対応できるように、ポケットに手を入れない。

バスの乗降時 安全確認を！

通年バス通の上米沢のほか、冬期間、北条、吉木田中、吉木県道の一部、大崎町（今年度新規）の子どもたちは、冬季間、バスでの登下校をしています。バスの時間に遅れないこと、乗降時や道路を横断する際は十分に安全を確認することを指導しています。御家庭でも声掛けをしたり、時々様子を見たりしてください。

車での送迎 事故防止に御協力を！

通院等で、車での送迎をされる際、雪により駐車場がかなり狭くなっていて、御迷惑をおかけしていますが、子どもたちや道路を通行される方の安全確保のため、次のことをお願いいたします。

- (1) 学校南側の道路（畑の所から「わくわくランド」までの間）は、7時30分～8時30分は、許可車以外は進入禁止になっていますので、御了承ください。
- (2) えんぴつ地下道周辺や校門前での停車、乗降は大変危険なので、しないでください。
- (3) 子どもの在校時間帯、緊急車両やバス以外は、校門から出入りしないでください。
- (4) (1)以外の時間帯での子どもの送迎は、校地内の駐車場をお願いします。その際、安全第一、最徐行をお願いします。

インフルエンザの感染防止に御協力を！

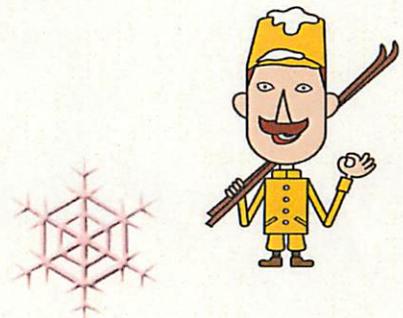
インフルエンザ感染拡大防止のため、2年1組を1月22日(水)から24日(金)まで、6年1組を1月23日(木)から25日(土)まで学級閉鎖にしました。ノロウイルスによる集団食中毒が上越市でも発生しました。学校では、マスク、うがい・手洗いに力を入れ、感染拡大を防止していきます。御家庭でも、お子さんの健康観察に御留意いただき、発熱や咳、のどの痛み、だるさ、筋肉痛・関節痛、下痢や腹痛、吐き気や嘔吐などがありましたら、早めに受診をお願いします。受診の結果、インフルエンザ等の診断が出ましたら、学校にも御連絡ください。なお、今後も、感染拡大防止のために、学級閉鎖等の措置をとり、連絡網などで連絡しますので、予め御了承ください。

新しい放課後児童クラブ 完成

新しい「新井中央小学校区放課後児童クラブ」がわくわくランドの隣にできました。2階建てで、エレベーターも設置され、地域との交流や避難所機能なども付いた素晴らしい施設です。

11月の行事予定

- 7日(金) 6年生スキー教室(杉ノ原)
- 12日(水) 大縄大会(昼休み)
- 18日(火) 4年生スキー教室(池の平)
- 19日(木) フリー学習参観、マーチングバンド移杖式
6年生への新井中学校説明会
- 20日(金) 3年生スキー教室(妙高スキーパーク)
- 26日(水) なかよしランチ・なかよしメッセージ
- 27日(木) 全校SSE(感謝の気持ち)
- 28日(金) 移行学級(2年生給食後下校)



※ 2月の諸費口座振替日は10日です。年度末に向かって確実に引き落としができますようお願いいたします。